

やなせがわ

61・11

発行部
発広報部

NO・6

会長挨拶

『市民体育祭、
終了について』

会長 倉田 輝雄

スポーツの秋、第十六回志木市市民体育祭に参加することができましたことは皆様と共に喜びにたえません。

文化部長の竹前さんを始め各班長さん、関係者の方々には一方ならぬ御支援を戴き感謝している次第です。

選手の方、応援の家族の皆さんと共にスポーツを楽しむことができました。昼食には用意して下さいましたケンチン汁、お寿司弁当、ジュース等秋のスポーツに相応し味でした。

さて今年の大会は十八位を目標

にして頑張り、選手と応援の皆さんが一体となり、精神を傾け、一戦一戦を頑張りました。その為十五位と素晴らしい成績を上げることができました。これも皆さんの団結の表れと存じます。本当にご苦勞様でした。先づは書面を以てお礼申しあげます。

志木市民体育祭の VHS ビデオテープを 貸し出します

十月十日の志木市民体育祭のビデオテープを小島副会長が撮影したのでお貸しします。

普段、見せたことのない家族の真剣な、楽しそうな、嬉しそうな残念そうな顔々・・・思い出の

名場面が続々登場します。あなたも、あなたも・・・きっと写っていると思いますよ！

残念ながら出場も、応援も出来なかった方も、是非ご覧になってください。

借用希望の方は会長、副会長（大明電機）迄お申し出下さい。

「バード・ウォッチングは

いかが？」

遠くに見える水子の丘の上の木々が色づいて、寒さが増してきたら、柳瀬川には、水鳥が群をなしてきました。

日曜日の朝十時頃には、柳瀬川の土手をバード・ウォッチングして歩く人々の姿が見られます。観察に参加した人の話では、六十種類以上の鳥がいるそうです。皆さんも如何でしょうか。



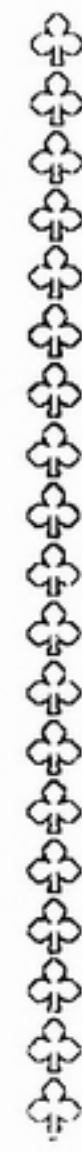
七班

奥村 えいこ



秋空の下、志木市民体育祭には柳瀬川町内会でも、多数の方々に参加し楽しい一日を過ごしました。出場回数を重ねる毎に順位が向上し町内会の団結力を如実に示しています。

今回出場した皆さんに出場の感想文を、お願いして書いて戴きましたので掲載いたします。



満足に乾杯

皆さん有り難う

十月十日、待ちに待った市民体育祭、暑くもなく寒くもなく、まさに体育祭日和。

名前ばかりの文化部長を尻目に有能なスタッフ達によってテキパキとテントが張られ、荷物がおろされ、食事の用意がされ、いざ開会。金木犀の香りを胸一杯に吸い込みながら走る……走る……。

素晴らしい応援と大健闘の結果何と昨年より四位躍進の十五位！思わずバンザイを叫びました。

この顔もどの顔も満足感でいっぱい、汗することの快感を心から味わったことでしょう。薄闇の中で飲んだ生ビールのおいしかったこと。

心配した雨にも最後まで降られることなく最高に楽しかった秋の一日でありました。

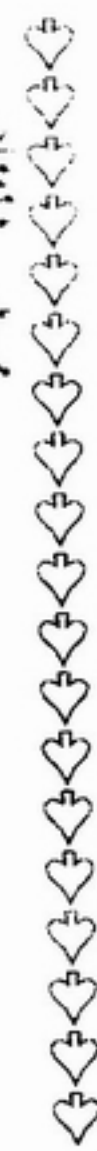
皆様の御協力を深く感謝致します。ありがとうございました。

四班

竹前 恵美子

僕は

速かった



走っている時は、何時もどうりに走ったつもりです。二人抜いたけれども、それは、偶然かもしれない。同じ学年でサッカーの友達が沢山いた。リレーが終わった後ずーっとやることなく、ただ、ぶらぶらと歩いているばかりだった。もっと他の事もやってもらいたい。

五年

荒井 修一



可愛いで賞員！

市民体育祭の二人三脚に、針貝さん（二班）の若夫婦が出場、パとママがくっついて仲良く走る姿をみた息子の真一ちゃんは、おもわずグラウンドへでて、後を追いかけた。これを知ったパパは、とっさに子供を抱き上げて、三人三脚でゴールインでした。



(土心木の伝説一より)

今、テレビのアンテナの中継塔の立っているところの奥、志木三小の西北隣りに長勝院という小さなお寺がありました。今から百五十年程昔のこと、当時館村と言われていたこの辺りで、手拭いだけが盗まれると言う奇妙な盗難が、いついできりまりました。秋のある日、ある農家の主人が水子の方へ用足しに出掛けた。意外に時間がかかり、帰途についた時には、日がとっぷりと暮れはて、すでに夜になっていた。大急ぎに足を運んで村境の柳瀬川にかげられた土橋(高橋の辺にあった?)のたもとまで来たものの、ふと思ひ出したのは、土橋から村へ通じる田んぼ道に、夜になると追いやられるという噂だった。彼はにわか臆病風に誘われ、土橋を渡るのをためらい、川べりの土手づたいに浅瀬のあるところへやってくる、股引きを膝

の上までめぐりあげ、ざぶりざぶりと水の中を歩き出したが、たまにたまその時であった。長勝院の裏側に茂る雑木林の方から何やらにぎやかなざわめきが聞えてきたのである。立ち止まって耳をすますと男のような野太い声に女のような金切り声、それに子供のものらしい声までまじって、かなりの人数が集まっている様に思われた。彼は急いで流れを渡ると、足音をひそめ、草むらの中の小道を林のそばへ近付いて行った。そして木陰に立ち止まり、林の奥をこっそりとぞくぞくや否や、あやうく腰を抜かささんばかりに仰天した。まっくら闇の一角に、老若さまさまなたくさんの猫が集まって、踊り跳ね、鳴き声を合わせて何かを歌いながら、まさに宴会のまっ最中なのだ。しかもどの猫もみんな手拭いをかぶっているのである。その男は恐ろしさのあまり、逃げ出そうとしたが、足がすくんで動けなくなってしまった。

「スプレー式の空き缶は、穴をあけて」

スプレー式の塗料用、化粧品などの空き缶、小型ガスボンベ等になる時は、缶切りか、釘などで缶に穴を開けて空にしてから出して下さい。

先日、怪我は有りませんでした。が大変危険ですので宜しく御協力をお願い致します。

「編集後記」

発行が大変遅くなって申しわけありません。今回はスポーツの特集をしてみました。

感想文のタイトルはこちらでつけさせていただきました。

町会の皆さんの、お投稿を熱望しております。

広報部
